

学校だより

【目指す児童像】

対馬市立美津島北部小学校

うらはま

- すすんで学ぶ子
- 思いあう子
- 元気な子

第326号
平成27年2月2日発行
hokubu-syou@sun.tcctv.ne.jp

始業式・書き初め大会

1月8日(金)は全校児童35名全員が元気に登校し、第3学期の始業式を行うことができました。

校長講話では下記のような話をしました。

「一年の計は元旦にあり」という諺があります。一年の初めに計画があると何事もうまくいくという意味です。

皆さんは、「今年も1年がんばるぞ」「好きなスポーツで優勝するぞ」など、夢や希望を持ち、努力しようと考えていることでしょうか。そのためには、自分の計画、自分の夢を忘れないで、努力し続けることです。自分の夢を実現させるために、思いを文字にしてみましょう。

座右の銘という言葉があります。常に自分の心にとめておいて、戒めや励ましにする言葉です。自分の夢や目標を実現するために、手立てとして一所懸命に努力しますね。その『一所懸命』とか『努力』という言葉を書いたものを座右の銘と言います。『凡事徹底』『整理整頓』という言葉を書いて机の前に張ってみるのもいいですね。是非皆さんもやってみてください。

2年生と5年生は、3学期の目標やがんばりたいことを元気よく発表しました。

始業式の後、3校時に全校児童で書き初めを一斉に行いました。今年も1・2年生は教室で硬筆を行い、3～6年生は体育館で条幅紙に毛筆で元気よく書きました。

いつもは教室で半紙に書いていますが、広い体育館で条幅紙に書くことは緊張感があります。先生方もTTとなり全員で指導して頂きました。

毛筆は雲画紙に貼付し、児童玄関前に展示しました。硬筆も家庭科室前に展示しました。



避難訓練を実施

1月15日(金)5校時に不審者対応の避難訓練を実施しました。

芦浦駐在所の八木巡査長に指導していただきながら、2年生教室に不審者が侵入する想定で訓練を行いました。児童だけでなく職員の動きや対応についても確認しました。火災や地震の訓練とは異なる訓練でしたが、真剣に行動することができていました。

薬物乱用防止教室

1月28日(木)長崎市薬剤師会の専務理事である七嶋和孝先生を招いて、5・6年生対象に薬物乱用防止教室を開催しました。はじめに子どもの成長を阻害する喫煙や飲酒について学びました。副流煙による受動喫煙が思った以上に健康に悪いことを学びました。

また、シンナーや覚せい剤・大麻・麻薬・危険ドラッグの危険性についても法律で禁止されていることや体や心に大きな影響を与えることを学びました。



2月の行事

- 1日(月)委員会活動
- 2日(火)真珠浜揚げ体験
- 7日(日)豊玉町マラソン大会
- 8日(月)クラブ活動見学(3年)
- 10日(水)授業参観(なわび大会)
- 11日(木)建国記念の日
- 12日(金)記録会
- 15日(月)代表委員会
- 16日(火)小学校入学説明会
- 18日(木)児童集会 学校保健委員会
- 22日(月)クラブ活動 集金日
- 23日(火)中学校入学説明会 PTA評議員会
- 25日(木)お別れ集会
5年PTA臨時保護者会

研究授業を行いました

1月19日(火)2校時、3・4年生複式理科の研究授業を末永教頭先生が行いました。本校の算数科で実践しているガイド学習を取り入れ、学習の過程を学年でずらしています。3年生は磁石の性質を調べる実験を中心に学習しました。4年生は金属の温まり方を調べる学習で予想を立て実験の計画や準備を行いました。ガイド役の児童も進んで行動し、教師がいないときには自分たちで学習を進めることができました。

1月20日(水)3校時、来年度複式となる2年生のために1・2年生複式算数の研究授業を春田先生・齋藤先生が行いました。

1年生は「大きなかず」の単元で「100より大きいかずの数え方」を学習しました。2年生は「図をつかって考えよう」の単元で文章問題をテープ図に表して自分たちで解決していきました。ガイド学習やペア学習を活用しながら、複式学習を身につけています。

放課後には授業研究会を行い、研究の視点に基づいて拡大した指導案を見ながら授業分析を行いました。効果的な指導や課題としてあげられること、その手立てなど意見交換がたくさんできました。次年度の研究につながるものとなりました。



子ども県展入賞者

今年度は児童2名が特選、4名が入選しました。力作です。

特選

(版画)5年 園部慧汰さん



特選

(版画)6年 島田憲伸さん



入選

(絵画)3年 築城美怜さん



入選

(版画)5年 大山桜太さん



入選

(版画)5年古藤瑛巨さん



入選

(版画)6年小茂田詩音さん



句会ライブ3回目の優勝者は

1月21日(木)と28日(木)の2日間で3回目の句会ライブを行いました。今回は5年生の小田聖太郎さんが優勝しました。

俳句は『お年玉 子どもはわらい 親はなく』です。

句会ライブの進行は担当教師が行います。児童全員が作った俳句の中から、決勝進出の5句を担当教師があらかじめ選んでおきます。児童は紹介された5句の中から、自分が気に入った俳句を選びます。その後、縦割り班でそのよさを伝え合う活動を行い、再び全体で集まり、気に入った俳句のよさを発表し合います。最後に、多数決で子どもたちが優勝俳句を決めます。最後にだれの俳句か知ります。最後までだれが作成したかわからない中、優秀俳句を選ぶ楽しさがあります。

2月にもう一度句会ライブを行います。

